



ID: 1353

科目名	世界・アジア・日本【26年度生用】			コード			
英語表記	The World・Asia・Japan						
担当教員名	李 文相			年度	平成26年度		
基準年次	1年次	開講期	後期	単位数	2		
授業形態	講義	授業形式		履修形態			
授業概要							
世界のマイノリティ問題を考察する。本授業ではマイノリティ問題やエスニック紛争に関連して、国際的な視点で日本における外国人労働者、定住外国人、先住民族(アイヌ民族)の問題を探る。また、世界における各国の言語や宗教、祭りなどにはそこで暮らす人々の文化や歴史がにじみ出ているので研究課題にする。世界の不条理な面に目をやることで国際社会で今、何が問題なのかを理解する。							
到達目標							
授業では、1970年代後半から90年代後半までのマイノリティ問題と国際的規範形成の変遷を体系的に捉え、これを手掛かりにして平和で安全な世界を構築するための道標を得る。							
授業計画							
第1回	授業内容の概要、エスニック紛争とマイノリティのイメージを明確にする。						
第2回	移民・外国人労働者(1)、移民・外国人労働者の増加とグローバリゼーション						
第3回	移民・外国人労働者(2)、定住化と国民社会の多文化社会						
第4回	マイノリティの権利(1)、民主主義に見放された人々と権利保障						
第5回	マイノリティの権利(2)、地方自治体の難問解決と共生社会						
第6回	多文化主義(移民と難民)、多文化主義の理						
第7回	多文化主義(モデル)、アメリカとカナダにおける多文化主義						
第8回	世界の言語から歴史をみる、世界の公用語と母語に映し出される国の歴史						
第9回	世界の宗教・祭り、世界の宗教分布、祭りは何に根ざしているか。						
第10回	南アフリカの民主主義、アパルトヘイトと反アパルトヘイト運動						
第11回	世界の国民構成、国家成立の歴史と関連付けて考えてみよう						
第12回	世界の紛争、中東、アジア、アフリカ、南アメリカの宗教や民族、独立問題をめぐって						
第13回	世界の独立・自治問題、分権・独立を目指す国と地域に対する世界の認識						
第14回	日本周辺の情勢、領土・領有権の問題、グローバリゼーションと格差社会						
第15回	総括・まとめ						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
毎回出される小レポート、出席率、期末試験を総合的に評価する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
			40%	10%	10%	40%	
授業外学習			テキスト、教材				
講義内容に関心を持ち、関連事項については自分で調べるようにしましょう			プリントを配布する。				
参考書			受講生へのメッセージ				
授業時に提示する。			日常より世界の情勢には関心を持ちましょう。				
キーワード							
グローバリゼーション、マイノリティ、少数民族、難民、紛争、平和							